

令和6年度 保護者アンケート (7月実施)

回答データ 215人/490人 (43.9%)

城東小学校

評価項目	回答データ			
	A よくあてはまる	B あてはまる	C あまりあてはまらない	D あてはまらない
1 子どもは、進んであいさつをしている。	29	49	20	3
2 子どもは、学校へ行くのが「楽しい」と言っている。	47	44	7	1
3 子どもは、「授業がわかりやすい」と言っている。	30	58	12	0
4 ④ 子どもは、「です」「ます」等のていねいな言葉遣いをしている。	16	43	32	8
5 ⑤ 子どもは、徒歩登校(てくてく登校)をしている。	84	9	3	4
6 ⑥ 学校は、学習のきまり(聞く態度・姿勢・学習用具の準備)の指導を行っている。	53	43	3	1
7 ⑦ 学校は、校内の様子や学習状況等についてお知らせしている。(公文・スクリーン・HP等)	64	33	3	0
8 ⑧ 学校は、子どものことについて、適切に相談に応じている。	51	43	6	0
9 ⑨ 学校は、子どもの努力を認め、よいことをほめている。	54	41	5	0
10 ⑩ 学校は、子どもの発表の場や活躍の場を積極的につくっている。	51	45	4	0
11 ⑪ 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	43	48	8	0
12 ⑫ 学校は、事故防止等の安全対策を行っている。	49	47	4	0
13 ⑬ 学校は、学習環境(施設・設備・花と緑等)が整っている。	53	41	6	0
14 ⑭ 家庭では、子どもの将来の「夢」や「進路」等について話している。	35	49	14	3
15 ⑮ 家庭では、望ましい生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)の定着を行っている。	51	42	7	0
16 ⑯ 家庭では、家庭学習の時間を設定し、学習のチェック(サイン等)をしている。	41	39	14	6
17 ⑰ 学校は、小中一貫教育の取り組みや活動の様子について伝えている。	33	46	15	6
18 ⑱ PTA活動には、進んで参加している。	13	27	38	22

〈考察〉

○ 2, 5~13と15は、AB判定(肯定的な回答)合計が90%を超えている。

○ 最も良い判定を出しているのは、7「学校からのお知らせ」で、AB判定の合計が97%と最も高い。6「きまりの指導」と9「努力の承認と称賛」・10「発表や活躍の場づくり」12「安全対策」も95%以上と高い。

→ **学校の取り組みや先生方の努力等に対して、保護者から認められている。**

● CD(否定的)判定で最も高いのは、18「PTA活動への参加」で、AB判定を合わせても40%と昨年度より6ポイント下がっている。

→ **コロナ禍が明け、少しずつPTA活動の活性化が図られるよう役員を中心に動き始めている。より参加しやすい活動や呼びかけを行っていく。**

● 4「ていねいな言葉遣い」のCD判定は合計が40%以上になっていて、昨年度よりAB判定では2ポイント下がっている。

→ **学校や家庭・地域等において、よりていねいな言葉遣いを意識づけていかなければならない。**

